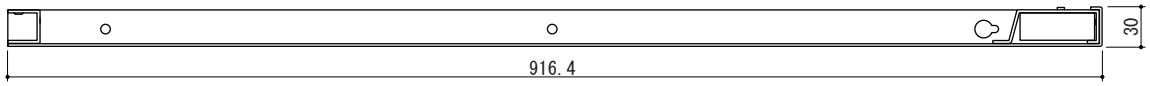
❶ 機種一覧表

品番	機種	床面積	容量	間口	奥行	床荷重強度
①	DB-106M	0.6㎡(0.18坪)	約400ℓ	1000mm	600mm	2000N/㎡ (200kgf)
②	DB-106P					
③	DB-126M	0.74㎡(0.22坪)	約500ℓ	1230mm		
④	DB-126P					

❷ 主要部材仕様

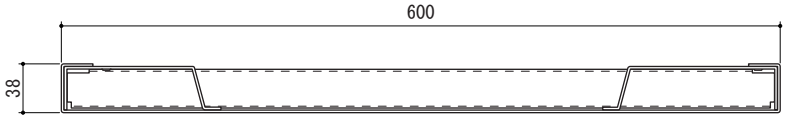
品番	主要部材	材質	呼び厚さ(mm)
①	後板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板/Y10(JIS G 3317)	0.7
②	側板	〃	0.7
③	下補強後・中	〃	1.0
④	下補強前	〃	1.6
⑤	前パネル上・下	〃	0.7
⑥	扉	〃	0.7
⑦	メッシュ床	炭素鋼線材 亜鉛メッキ後PE皮膜	φ3.0+φ5.0
⑧	パネル床	ポリプロピレン+ポリエチレン(再生樹脂)	9.0

①



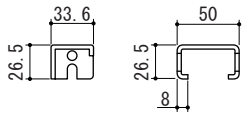
後板 t=0.7

②



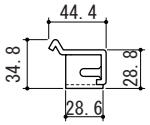
側板 t=0.7

③



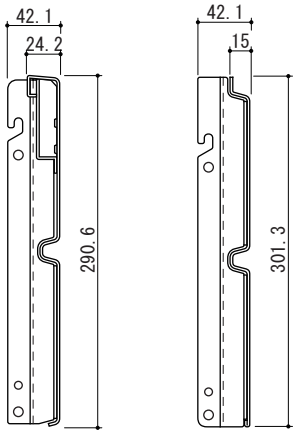
下補強後 t=1.0　下補強中 t=1.0

④



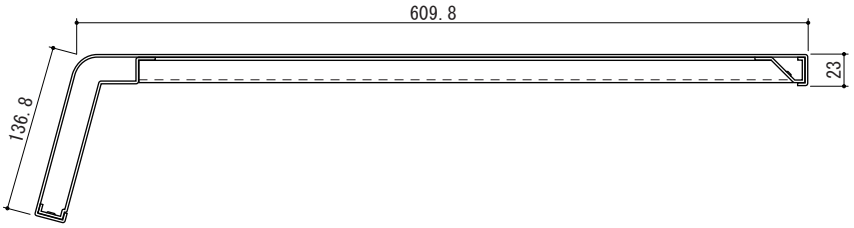
下補強前 t=1.6

⑤



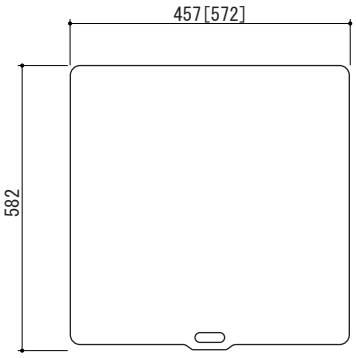
前パネル上 t=0.7　前パネル下 t=0.7

⑥



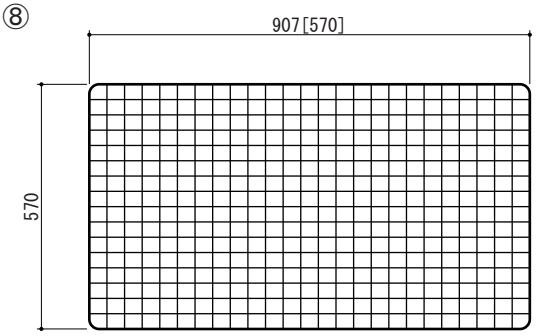
扉 t=0.7

⑦



[　]内は126用
パネル床 t=9.0

⑧



[　]内は126用
メッシュ床 内枠φ3.0 外枠φ5.0

❸ その他の部品仕様

部品名	材質	表面処理・色
ボルト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R)	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn[4-C2]
ハンドル	アルミニウム合金押出形材(A6063)	陽極酸化皮膜
連結ボルト受	ＡＢＳ樹脂	プラチナライト
スライダーＦＮ	硬質ポリエチレン樹脂	黒
側板カバー	ＡＥＳ樹脂	ミストグレー
パチン錠	ステンレス(SUS304)	バレル研磨
パチン錠受		
ガススプリング	----------	黒
ボルトキャップ	ＡＥＳ樹脂	ミストグレー
側板ストッパーゴム	エチレンプロピレンゴム(EPDM)	黒
シャッターストッパー	軟質塩化ビニル	ベージュ
ヒンジ	ステンレス(SUS316)	バレル研磨
アジャスター	ボルト・ナット:冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH) 台座:SPCC	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn[3-C2]

❹ 表面処理及び塗装

(1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て燐酸亜鉛皮膜を形成します。
(2) 塗装は高耐候粉体塗料ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
(3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色(マンセル番号)
	屋外面	屋内面	
下補強中・後	50μm以上	50μm以上	ミストグレー(Ｎ７)
後板	〃	〃	
側板	〃	〃	
下補強前	〃	〃	サンドベージュ(10ＹＲ 6/1)
前パネル	〃	〃	
扉	〃	〃	

❺ 耐久性

◎塗装面

(1) 硬さ試験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付着性試験	100/100碁盤目試験(JIS K 5600)に耐えること。
(3) 耐おもり落下性試験	撃芯直径12.7㎜に500㎜の高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐塩水性試験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(5) 耐食性試験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐候性試験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。

◎扉の可動

(7) 耐久性試験	扉(ヒンジ部)は、開閉繰返し性試験10,000回に耐えること。